

SCSK株式会社と、ソフトウェア開発に関するパートナーシップに基本合意

Hondaは、SCSK株式会社（以下、SCSK）と、ソフトウェア開発に関するパートナーシップに基本合意しました。

昨今の自動車市場では、電動化や自動化、コネクテッドカーの普及が加速しており、これに対応するため、高いソフトウェア開発力が不可欠となっています。また、今後は次世代モビリティの価値創造に向けて、ソフトウェアがハードウェアやサービスの価値を定義する「ソフトウェアデファインドモビリティ」の発想に基づく開発が加速していくなど、ソフトウェア開発の重要性はさらに増しています。

こうした中、Hondaは、ソフトウェア開発のシームレス化と高速化ができる体制を構築すべく、SCSKとのパートナーシップの基本合意書を締結しました。このパートナーシップを通じて、Hondaが持つシステム制御技術や安全制御技術と、SCSKが持つIT技術といった互いの強みを持ち寄り、両社のエンジニア同士のシナジーを最大化させ、次世代の競争力のあるソフトウェアデファインドモビリティ製品・サービスの開発を目指すとともに、ソフトウェアエンジニアの継続的な育成に取り組みます。

なお、SCSKは本パートナーシップに基づき、Honda向けのITエンジニアを2030年までに1,000名規模に増員する予定です。

本パートナーシップに基づく両社の協業内容は、以下の領域におけるソフトウェア開発です。

- ・次世代電子プラットフォームのオペレーティングシステム
- ・電動パワートレイン
- ・先進安全、自動運転
- ・IVI（インビークルインフォテインメント）

また、本パートナーシップに基づき、両社は以下の検討を行います。

- ・“協働”開発：両社でともに開発に取り組みながら、積極的な人材交流もできる「協働開発オフィス」の設置。
- ・ソフトウェアエンジニアの育成：両社の強みを生かした人材育成施策の推進。
- ・新たな価値創造に向けた取り組み：ソフトウェアデファインドモビリティに対応する開発プロセスや新たな開発用ツールの共同開発など。

【SCSK株式会社 概要】

設立：1969年10月

所在地：東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロント

代表者：代表取締役 執行役員 社長 當麻 隆昭

事業内容：コンサルティング、システム開発、ITインフラ構築などITサービス事業全般

従業員数：15,328名（2023年3月末現在）